

令和7年市町村広報コンクール審査票(広報紙町村部)

広報紙(町村部)1席: 広報おうら 12月号

審査評価

良かった点

- 全体について
 - ・非常に完成度が高い。記事の硬軟、行政情報、町民の紹介などがわかりやすうまくまとめられている。
 - ・表紙を開いて2ページが縦書き、3ページが横書きの組み版は、違和感なく情報が得られる。以降、横書きと縦書きが混在する編集だが、工夫をして版を組んでいる。
- 表紙について
 - ・手話教室での一コマが収められた、温かみを感じる写真。2人の表情もいい。
 - ・広報誌名「ORA TOWN」の表記に新奇性がある。
 - ・写真が何を表現しているのかを、受け手側に即伝達できている。中に、関連ページがあることも表示されている。
 - ・複数世代の登場が良い
- 特集「いつか（今）考えよう 空き家のハナシ」について
 - ・全国的に問題となっている空き家の問題が、自分たちの街でも深刻であると感じさせる記事。丹念に取材されている力作。現状や法制度、費用の問題、支援制度とその利用者の声など、読む人にとって必要な情報がほぼ網羅されている。写真やレイアウトも効果的。
 - ・きわめて現在的な話題をわかりやすく解説している。
 - ・空き家対策を写真、イラスト、グラフで端的に表している。余白もあって読みやすい。町民の方に町の施策がしっかり伝わると感じる。
- その他の記事について
 - 写真を豊富に使って市民活動を紹介しているほか、がんばっている若者の紹介記事など、町民の目線を大切にしている印象。
 - ・17ページ、18ページの各最下部と、26ページに配置されている記事は、連載となっており、邑楽町さを発信している点と、継続性がある点で、すぐれている。
 - ・フォトパレット 町民の皆さんの躍動感ある姿が良い。掲載しきれなかった写真、少しだけありますのコメントも遊び心があって良い。

広報紙(町村部)2席: 広報かんら 7月号

審 査 評 価

良
か
っ
た
点

- 全体について
 - ・全体的にカラフルでレイアウトにも工夫があり、読みやすい。文章もわかりやすく書かれている。読んでいて、とてもためになる。
 - ・縦書きと横書きが混在する編集であるが、右開きであっても、読みやすく組み版してある。
 - ・表紙を開いて2ページが縦書き、3ページが横書きの組み版は、違和感なく情報が得られる。8ページ、9ページも同様。
 - ・4ページと5ページ、6ページと7ページの組み版も、それぞれ秀逸。
 - ・グラフなどの色使いは「かんらちゃん」の色使いで、広報としての統一感があり、町のイメージを表現する色使いで編集されている。
 - ・色使いが、情報のインデックスとして効いている。
 - ・全般的に統一感のある色調、字の大きさであり読みやすい。
 - ・見出しが良い。「空き家を有効活用しませんか」、「獣害対策には防止策が有効です」、「皆さんの力で町をきれいにしていきませんか!」はメッセージ性がある。（一方で「甘楽町文化会館からのお知らせ」はもう一工夫あるとより伝わると思う）
- 表紙について
 - ・高齢女性とデマンドタクシー「愛のりくん」の様子。女性の表情が明るく、愛のりくんを身近な足として外出を楽しんでいることがうかがわれる。
 - ・写真が何を表現しているのかを、受け手側に即伝達できている。中に、関連ページがあることも表示されている。
- 特集「デマンドタクシー『愛のりくん』で出かけよう」について
 - ・「愛のりくん」の利用方法がイラストを使って説明されており、とてもわかりやすい。利用者やドライバーのコメントを顔写真付きで紹介しているのも、身近に感じられて非常にいい。
 - ・特集愛のりくんは、写真、イラスト、グラフや表、全体像を示した利用方法で構成してあり、町の施策がしっかりと町民の方に伝わると思う。ご家庭での保存版になると思う。
- その他の記事について
 - ・「国民健康保険税のしくみ」を、イラストやチャートを使ってわかりやすく解説している。複雑でわかりにくい仕組みを上手に説明している。マイナンバーカードの解説記事もわかりやすい。
 - ・「きらり甘楽人」では、甘楽町らしさが発信されている。QRコードの配置も効いている。広報をきっかけとした情報発信がさらに展開する。

広報紙(町村部)3席: 広報ちよだ 3月号

審 査 評 価

良
か
っ
た
点

- 全体について
 - ・特集記事のほか、行政情報や充実した人生を送っている市民の紹介など、硬軟様々な記事を集めており、読んでいて飽きない。
 - ・右開きで、最初の特集が縦書きではじまる点が、違和感なく読み進められる。
 - ・全般的に写真に躍動感があり、記事が端的である。取材、校正の努力がうかがえる。
 - ・レイアウトは、余白があって読みやすい。
- 表紙について
 - ・高齢者にお寿司を手渡す小さな女の子の表情がいい。見ていて非常に温かい気持ちになる。
 - ・組み版と広報誌名のローマ字表記に、新奇的趣向がみられる。
 - ・表紙の魅力的な写真から、認知症特集に入る流れが自然で良い。
- 特集「知っていますか？認知症のこと」について
 - ・誤解している人も多い認知症について、正しい知識を説明している。医師や相談員の話や介護制度の説明、支援施設やサービス、そこで働く人たちの紹介など、写真も豊富で非常に充実した内容。レイアウトや図表の使い方も工夫され、読みやすい。「読んで安心した」という市民もいたことだろう。
 - ・記事の分量も内容も充実している。